

「キトキト新湊の魚と内川遊覧」

概 要	
学び支援者 (敬称略)	観光ボランティア「あゆの風」(代表 島 雅代) 松山 充宏 (射水市新湊博物館学芸員) 渡辺 八重子(渡辺家) 服部 亘宏 (近畿大学水産研究所富山実験場技術員) 坂東 貴裕 (堀岡養殖漁業協同組合参事)
主 催	富山県、日本海学推進機構
後 援	射水市
日 時	2009年10月22日(木)9:00~16:00
場 所	射水市新湊地区 〔射水市新湊博物館、内川周辺(渡辺家、内川遊覧船)、新湊漁港、 近畿大学水産研究所富山実験場、堀岡養殖漁業協同組合〕
受講者数	19名

(10月8日実施予定を、台風18号の影響により10月22日に変更して実施しました。)

9:00

射水市新湊博物館集合。受付、

オリエンテーション

新湊の歴史について学ぶ。

(講義と展示室1の案内)

解説：松山 充宏 氏

(射水市新湊博物館学芸員)



9 : 5 5

かつての北前船廻船問屋の「渡辺家」
を見学。現在も居住されており、特
別に案内してもらおう。

案内：渡辺 八重子 氏



内川沿いの渡辺家の板張りの倉庫。
この中に蔵がある。



内川の風景と神楽橋。



神楽橋（欄干のステンドグラスは、
射水市出身大伴二三弥氏の制作）

10:30

内川観光船にて内川遊覧。観光ボランティア「あゆの風」代表 島 雅代氏の案内。



11:50

昼食。割烹「かわぐち」にて



12:50

新湊漁港魚市場にて、「昼セリ」見学。
ベニズワイガニがたくさん並ぶ。



13:37

万葉線「東新湊」駅出発

13:42

万葉線「越ノ潟」駅到着。

13:50

県営渡船「越の潟」出発。



富山新港を横断し、「越の潟」と「堀岡」を結ぶ県営渡船。



14:05

堀岡養殖業漁業協同組合の養殖施設の案内。

案内：坂東 貴裕 氏

(堀岡養殖業漁業協同組合参事)



14:40

近畿大学水産研究所富山実験場と堀
岡漁協の取り組みについての講義

講師：服部 亘宏氏

(近畿大学水産研究所富山実験場
技術員)



講義後、トラフグとヒラメの試食。



15:50

新湊博物館到着。ふりかえり。
解散。



受講者の声（アンケートより）（回答19人）

1. 印象に残った活動とその理由

ア、新湊博物館での講義、見学

- ・一度は来てみたかった博物館、講義がわかりやすい。
- ・何回か見学しているが、新湊のことについては、わかりやすかった。

イ、内川散策（渡辺家含む）

- ・内川兩岸の町並み、風情。将来的に残したい景観。
- ・北前船の渡辺家。岩瀬の馬場家にも劣らず良かったです。

ウ、内川遊覧船（ガイド含む）

- ・内川遊覧で多くの橋の美しさ、波のしぶき、十分な説明、有難うございました。
- ・船で見学するというのは楽しい。初めての経験でした。

エ、昼食

- ・新湊の魚はおいしかった。 ・団体で行った昼食で新しく一番おいしかったです。
- ・とりたてのコリコリした魚、天麩羅等、新鮮な味が忘れられない。

オ、昼セリ見学

- ・活気ある風景がよかった。 ・カニがたくさん並んでいたのが、驚いた。
- ・セリというものを初めて見たので、強い印象を受けました。

カ、万葉線乗車

- ・初めて乗って良かった。 ・万葉線には初めて乗車した。ライトレールより良いかも。

キ、県営渡船乗船

- ・素晴らしい天気。将来、廃船になるかもしれないので思い出の乗船。

ク、陸上養殖業講義

- ・画面による説明が良かった。新聞で紹介されたので、一度見学したいなと思っていました。
- ・講師の講義は仕事をする人の教訓に聞こえた。 ・富山県にもこんな所があったのかと再認識。

ケ、近大・堀岡漁協施設見学

- ・きちんとした施設で、努力されていたのに感心した。 ・地味な努力が実ればよい。

コ、トラフグ試食

- ・咬みごたえと味の深みが良かった。
- ・トラフグの刺身は食べたことがありませんので、面白い味だと思いました。

2. 全体を通しての感想

- ・再発見の旅はおもしろい。
- ・施設の見学がとても良かった。電車、船、渡船など、そして、美味しい食事で大満足でした。
- ・富山にはまだ良い所が沢山残っている事がわかり、楽しい一日でした。
- ・富山に住んでいながら初めて訪れた場所も多くあり、企画して頂いた事務局に「感謝」します。